

令和5年度 第4回 みどりっ子育成協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年2月27日(火) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新原小学校 パソコン室
- 3 出席委員 平松 昇、平野 久和、嶋田 ゆかり、クリステンセン 勇美、田口 保司、
岩谷 智之、下石 雅子、山岸 麻美子、森島 しのぶ、村松 勝己
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 梶 通安(亀玉協働センター職員)
- 6 学 校 中村 憲司(校長)、池野 由香里(教頭)、古宮 康子(教務主任)、
服部 美保(CSディレクター)
- 7 教育委員会 堀田 洋一(教育総務課)
- 8 傍聴人 なし
- 9 協議事項
 - (1) 今年度の教育活動について
 - (2) 生徒指導報告・いじめ報告
 - (3) 学校評価について
 - (4) 令和6年度学校経営方針について
 - (5) 自己評価について
 - (6) 夢育やらまいか事業の報告について
- 10 その他報告
 - (1) 学校支援コーディネーターより
 - (2) 創立150周年について
 - (3) 教育総務課より
- 11 会議録作成者 服部 美保(CSディレクター)
- 12 会議記録

司会から、委員総数10人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 今年度の教育活動について

議長の指示により、古宮教務主任から、3学期の学校の様子と学校行事等についてスライドにて説明があった。

(2) 学校いじめ防止基本方針について

議長の指示により、古宮教務主任から、学校いじめ防止基本方針について説明があった。

いじめの事案と確認されたら、教師個人ではなく学校全体で対応をしている。児童からの聴き取りも一人ではなく複数人で対応するようにしている。その後、周りが安心できる状態になるまで見守りを続けている。いじめ防止基本方針は毎年内容を見直していて、その都度内容を修正していく。

委員から以下の発言があった。

- ・ 声掛けについて。相手によって受け取り方が違うから難しい。自分が良かれと思って言ったことが相手の受け取り方次第でプラスにもマイナスにもなる。先生方は大変だと思うけれどいじめ防止に向けて尽力して欲しい。(村松委員)
- ・ 多様性の時代でもあり難しい。(山岸委員)
- ・ 今までは自分がされて嫌なことはしないという指導で良かったが今は違う。人によって感じ方は様々。いじめを受けた子に寄り添うことと同時に、コミュニケーション能力を高める必要性を感じている。(池野教頭)
- ・ いじめの概念も以前とは違っている(田口委員)

- ・昔はいじめという暴力が中心だった。(岩谷委員)
- ・細かい事例にもこのように対処していることを保護者にどう伝えているか。地域の方にも投げかけたら良いのでは。(平野委員)
- ・家の前を通る子供達を見てあれ?と思ったときに学校に報告できたら良いと思う。(いつも荷物を持たされている等)(下石委員)

(3) 学校評価について

議長の指示により、古宮教務主任から、学校評価について別紙資料により説明があった。

(4) 令和6年度学校経営方針について

中村校長から、令和6年度の教育活動について別紙資料により説明があった。

委員から以下の発言があった。

- ・授業時間が5分短縮されると聞くがどうなっているか。(平野委員)
- ・来年度から短縮されるということではない。(中村校長)
- ・宿題の出し方について。子供の多様性を考慮することは良いが家庭によって環境の違いがあり、それが学力の格差につながらないか。評価となると難しい。(山岸委員)
- ・すべてを子供に任せるのではなく、プリントなどきちんとやってほしいものは配るようにしている。評価についてはあくまでも学校での学習の様子を見ている。これからは、教師が一方的に教えるのではなく、それぞれの課題を自ら決めて追求していく主体的な授業が理想だと思う。(中村校長)
- ・素晴らしい目標ではあるが、先生方の負担が増えるのでは。(岩谷委員)
- ・先生に求められていることが増えてきている。子供たちの発表で、将来学校の先生になりたいという子がいなかったのが残念。素晴らしい仕事なのだからキャリア教育の中に教師という職業を入れてほしい。(下石委員)

(5) 自己評価について

前回の会議で出された意見について、全委員で内容を確認した。

(6) 夢育やらまいか事業の報告について

池野教頭から、別紙資料を参考に夢育やらまいか事業の報告があった。

協議事項についてはすべて承認された。

その他報告

(1) 学校支援コーディネーターより

嶋田委員から今年度の活動報告があった。今年度の新たな取り組みとして、卓球クラブ活動、花の植え替え、新原の歴史を学ぶ授業へのボランティアが加わり、子供たちの活動がさらに充実した。

(2) 創立150周年について

池野教頭から、児童が考案して決めたスローガン及び新原小学校のマスコットキャラクター「みどっち、ももっち」が披露された。今後も創立150周年に向けて具体的に活動内容を決めていく。

(3) 教育総務課より

教育総務課の堀田氏から年度末の挨拶があった。学校基本方針はこの会議で話し合った内容がもとに作成されている。直接の支援活動ではないが、委員の方々には学校支援に参画していただき感謝している。

その他

来年度の学校運営協議会日程を確認した。

平松委員、平野委員、村松委員から退任の挨拶があった。

